

千客万来の子ども食堂



6月のめいほくわいわい食堂のゲスト・ボランティア

- ・東海農政局局次長はじめ職員の皆様
- ・名古屋市北区民生子ども課職員
- ・京都大学文学研究科社会学・研究生
- ・名古屋大学医学部大学院留学生

- ・名古屋市子ども青少年局未来企画課担当職員
- ・名古屋大学大学院社会学講座准教授・研究生
- ・中京大学現代社会学部・成ゼミ生
- ・名古屋外国語大学交換留学生



こんなこともやっています

尾張旭市社会福祉協議会様より、今年の春、四月と五月2回連続で「子ども食堂開設講座」の講師の依頼を受けました。その際に、受講していただいた地域の皆さんの中で「子ども食堂をやりたい」という思いをもっておられる方々にぜひボランティア体験をしてくださいとお勧めしました。そのことから、6月14日のあじまわい食堂へ尾張旭市の皆様をお迎えしました。

尾張旭市社会福祉協議会

小田桐（おだぎり）様

6月14日（土）に、あじまわい食堂の見学をさせていただきました。ありがとうございました。

杉崎さんとは、尾張旭市社会福祉協議会が開催する講座に講師としてお招きしたことがきっかけでつながりを持ちました。子ども食堂の見学を受け入れていただけて、とても嬉しく思います。

私が今回あじまわい食堂を見学して感じたことは、子ども食堂がとても賑やかで楽しい場だということです。



尾張旭市の皆様

伺った日はあいにくの雨だったにもかかわらず、体育室で元気に遊ぶ子どもたちや笑顔でお話しされる地域の方々がたくさんいらっしやって、私自身も楽しく参加することができました。尾張旭市から参加したメンバーからは「ボランティアの方々からはそれぞれ考えながら動いていて、はつらつと元気な感じが伝わってきた」「暖かく受け入れていただけ嬉しかった」といった感想がありました。

皆さんと出会えたご縁を大切に、尾張旭市でも地域の方々が楽しく過ごすことができる居場所作りを行っていきたいと思います。

改めまして、杉崎さんをはじめ今回関わってくださった皆さん、本当にありがとうございました。



終わり会の様子